

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表日：2026年3月31日

事業所名：放課後等デイサービス オレンジスクール 東戸塚教室

対象人数(保護者)47人 回答者数 35人 回収 74.5%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	31	3		1	スペースがやや狭い	利用児の皆様が成長され、活動の場所が相対的に狭くなってきてしまいました。利用時間帯の工夫で対応していこうと思います。
	②	職員の配置数は適切であると思いますか。	33	1		1		
	③	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	27	3	1	4	階段しかないのでバリアフリー化はされていない。	テナント事業所となり、エレベーター設置ができない状況です。階段でご来所いただく点につきましてご不便をおかけし申し訳ございません。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	34			1	冬場は湿度もたもってくださっているようで有り難く思いますが、時々空気がこもっているようなことを子どもから聞きます。きっとわが子の体温も高めなのとゲーム等で興奮してしまうことが原因かと思いますが、換気もしてくださると嬉しいです。すでになさっていらしたらすみません。	ご指摘ありがとうございます。換気の時間が足りていないようです。換気時間を増やしていこうと思います。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な支援の提供	⑤	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に 応じた専門性のある支援が 受けられていると思いますか。	34	1				
	⑥	事業所が公表している支援 プログラムは、事業所の提供 する支援内容と合っている と思いますか。	34	1				
	⑦	こどものことを十分に理解し、 こどもと保護者のニーズや課題が 客観的に分析された上で、放課後等 デイサービス計画(個別支援計画) が作成されていると思いますか。	34	1				
	⑧	放課後等デイサービス計画には、 放課後等デイサービスガイドラインの 「放課後等デイサービスの提供すべき 支援」の「本人支援」、「家族支援」、 「移行支援」で示す支援内容から こどもの支援に必要な項目が適切に 設定され、その上で、具体的な 支援内容が設定されている と思いますか。	34	1				
	⑨	放課後等デイサービス計画に沿った 支援が行われている と思いますか。	33	2				
	⑩	事業所の活動プログラムが 固定化されないよう工夫 されている と思いますか。	33	1		1		
	⑪	放課後児童クラブや児童館との 交流や、地域の他のこどもと 活動する機会がありますか。	8	7	14	6	特性上、地域の他の子供との交流は 不必要と考えております。	ご意見ありがとうございます。任意参加 で企画していこうと思います。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
保護者への説明等	⑫ 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	35						
	⑬ 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	34	1					
	⑭ 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	19	4	6	6			
	⑮ 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	34			1	LINEでのやりとりのみなので、必要時は電話を活用してほしい。	ご意見ありがとうございます。緊急時やテキストでお伝えするのが困難な時は、電話でのご対応とさせていただきます。	
	⑯ 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	34	1					
	⑰ 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	32	2	1		文面でのやり取りのみのため、残念です。	ご意見ありがとうございます。いつでも面談できますので、ご予約ください。	
	⑱ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。			5	17	13	希望はない 特に必要性を感じないのでなくても不満はないです 家族への支援は個別にあるが、保護者会等交流の機会はない。だが交流機会は不必要と思っております。多種多様な児童で共有出来るとは思えず、兄弟同士の交流も不必要と考えております。	ご意見ありがとうございます。
	⑲ こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	31	1			3		
	⑳ こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	34	1					
	㉑ 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	34				1		
㉒ 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	34	1						

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の 対応	⑳ 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	34			1		
	㉑ 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	33	1		1		
	㉒ 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	33	1		1		
	㉓ 事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	28	1		6		
満足度	㉔ こどもは安心感をもって通所していますか。	34	1				
	㉕ こどもは通所を楽しみにしていますか。	32	2	1		とても楽しみにしています。 行きたくないと言われた事はありません。 毎週楽しく通わせて頂いております。子どもの気分の浮き沈みがあるときも寄り添って頂き感謝しております。	とても嬉しいご意見、ありがとうございます。
	㉖ 事業所の支援に満足していますか。	34	1			いつもありがとうございます。HUGでの簡潔な報告はとても読みやすいです。今日はどうだったかなどドキドキしながら拝見しますが、いつも子どもを尊重し肯定的に報告して頂き救われています。	とても嬉しいご意見、ありがとうございます。

事業者における放課後等デイサービス自己評価表（公表）

実施日：令和8年2月12日

公表：令和8年3月31日

		事業所名		オレンジスクール 東戸塚教室		
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点	改善策
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	法令を遵守しています	今後も継続していきます。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	法令を遵守しています	今後も継続していきます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	事業所内に段差はありません。水道の蛇口等児童の手が届きづらい位置にあるものは踏み台を用意する、児童が使う道具は低い位置に置く等の配慮をしています	建物にエレベーターがない点については、ご家庭の送迎をビルの入り口で行う等、個人の状況に応じてご利用しやすい方法を提案、実施してまいります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	清掃はこまめに実施しております。また、一部屋の中でも学習と遊びのスペースを分けるようにしています。	今後も継続していきます。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	必要に応じて面談室を使用することができます。	今後も継続していきます。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	事業所の職員で目標の設定と確認、及びフィードバックを行えるよう適宜ミーティング（朝礼、夕礼）を実施しています。	今後も継続していきます。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ご家庭に事業所アンケートへのご協力をいただき、業務改善に取り組んでいます。	アンケート実施の際は多くのご意見をいただけるようおたより・LINE等でお知らせします。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	日々職員間で意見交換を行い、日誌や教材共有シート・児童近況シートを活用し業務改善につなげています。	今後も継続していきます。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	実施していません	必要に応じて検討します
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	定期的に職員研修を実施しております。また外部の研修に参加する機会を確保しています。	今後も継続していきます。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ホームページ上で公表しております。	今後も継続していきます。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	日々の活動報告やご家庭とのご連絡内容をふまえ、モニタリング・個別支援計画を作成しています。	今後も継続していきます。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	原案作成前後に職員の意見を反映して作成しております。また、児童にもヒアリングを行い、その内容も踏まえて検討しております。	今後も継続していきます。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	児童の支援開始前に計画を確認する時間を設けるとともに、いつでも確認できるように工夫しています。	今後も継続していきます。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	発達検査の結果や事業所内のツールを用いたアセスメントを児童の普段の様子と合わせて確認しています。	今後も継続していきます。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	計画書にはガイドラインに準じた項目を設定しております。また個別の状況に応じた支援内容を設定しています。	今後も継続していきます。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	事業所の職員で会議を行い、活動プログラムの立案を行っています。	今後も継続していきます。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	児童の特性や課題に応じて内容を日々検討しています。定期的に玩具の入替を行うことで様々なルールのある活動に挑戦する機会を設けています。	今後も継続していきます。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	児童の意向や課題をふまえ活動内容等を検討した上で個別支援計画を作成しています。	今後も継続していきます。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	サービス提供開始前に、当日の職員配置や支援内容、注意事項等を職員間で確認しています。	今後も継続していきます。
21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	サービス提供終了後に、職員間で支援内容の振り返りや児童の様子等について情報共有を行っています。	今後も継続していきます。	
22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	支援終了後に毎回活動記録をつけています。その内容を元に、次回以降の支援内容の検討を行っています。	今後も継続していきます。	
23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	5-6カ月に1回モニタリングを実施しています。児童やご家庭の意向、現状に応じて個別支援計画の見直しを行っています。	今後も継続していきます。	
24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	個別支援計画に沿って、ガイドラインの4つの基本活動を組み合わせた活動内容を検討、設定した上で支援を行っています。	今後も継続していきます。	

事業者における放課後等デイサービス自己評価表（公表）

実施日：令和8年2月12日

公表：令和8年3月31日

		事業所名		オレンジスクール 東戸塚教室			
		チェック項目		はい	いいえ	工夫していると思う点	改善策
関係機関や保護者との連携	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	日々の小さな決定を児童自身が行えるように支援しています。	今後も継続していきます。	
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	頻繁に担当する支援員や児童発達支援管理責任者が参画しています。	今後も継続していきます。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	基幹相談支援センターや学校と連携しながら支援を行っています。	今後も継続していきます。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ご家庭、児童を通して年間行事等の情報共有を行っています。また、ご家庭のご要望により関係機関連携を実施しています。	今後も継続していきます。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ご家庭のご要望により児童発達支援事業所と情報共有を行っています。また、ご家庭を通して支援内容や支援計画等の情報を提供していただいています。	今後も継続していきます。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	該当の児童がいりません。	今後該当の方がいらっしゃった場合は、ご家庭のご要望に応じて検討していきます。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	支援センター主催の研修会に参加し、日々の支援に反映させています。	必要に応じて連携を行い、助言を受ける機会を確保します。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	とつかこどもフェストに参加しました。	ご家庭、児童のニーズをふまえて継続を検討していきます。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	戸塚区の連絡会に管理者が参加しています。	今後も継続していきます。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	活動終了後に活動記録で報告させていただいております。また適宜メールやLINE、お電話でご相談や情報共有を行っております。	今後も継続していきます。	
保護者への説明等	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	【子どものための正しいお金の残し方 - お金の勉強会】を保護者向けにオンラインで実施しました。	ご家庭からご相談いただいたお困り事等に対して助言、提案をさせていただいております。ペアレントトレーニングについては今後検討していきたいと思っております。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ご契約時や面談等で適宜ご説明しています。また変更時にはお便り等でお知らせしています。	今後も継続していきます。	
	37	「放課後等デイサービス計画」を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	面談時に児童にヒアリングを行うとともに、ご家族の意向も確認するようにしています。	今後も継続していきます。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	対面で計画の説明を行い、同意を得ています。	今後も継続していきます。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	面談時やお困りごとが生じた際にお話をさせていただいております。	今後も継続していきます。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	現在、実施しておりません。	ご家庭のご要望等を踏まえ、今後検討していきたいと思っております。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	契約時にご説明しています。また対応窓口について、教室内の掲示や定期的にお便りに記載して周知しています。	今後も継続していきます。苦情をいただいた際は、社内フローに従って迅速かつ適切に対応をします。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	オレンジスクール東戸塚教室のブログの更新、毎月おたよりの発行を行っています。	今後も継続していきます。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	個人情報書類につきましては、鍵付き棚で保管をしています。教室内のパソコンには全てパスワードを設定し、セキュリティソフトを入れています。また余計な書類はすぐにシュレッダーしてあります。	今後も継続していきます。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	児童の特性に合わせた情報伝達の手段を使用するよう心がけております。ご家庭にはメールやLINE、紙面等でお伝えしています。	今後も継続していきます。	
45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	とつかこどもフェストにブースを設けました。また地域企業の横浜銀行様と横浜信用金庫様にお金の勉強会を開催していただきました。	今後もご家庭、児童のニーズをふまえて検討していきます。		
46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	毎月訓練を実施しています。事業所内でそれぞれのマニュアルを策定し、職員間で共有しています。またマニュアルの設置についてブログで発信し、おたよりに記載することでご家族への周知を図っています。	今後も継続していきます。		
47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	春と夏に避難訓練を行っています。期間中児童全員に参加いただけるように日程を組んでいます。	今後も継続していきます。		
48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	契約時に服薬状況やてんかん発作に関して確認させていただいております。また個別支援計画面談の際にも確認しております。	今後も継続していきます。		

事業者における放課後等デイサービス自己評価表（公表）

実施日：令和8年2月12日

公表：令和8年3月31日

事業所名

オレンジスクール 東戸塚教室

	チェック項目	事業所名		工夫していると思う点	改善策
		はい	いいえ		
非常時等の対応	49 食物アレルギーのあることについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	利用児童の食物アレルギーについて保護者に書面で確認を行っています。	今後も定期的に食物アレルギーの確認を行います。
	50 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	年間の安全計画を作成し、毎月必要な研修及び訓練を実施しています。また事業所での活動に応じて訓練を行い、児童の安全を確保できるよう努めています。	今後も継続していきます。
	51 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	「ご家族への安全指導等」の計画に基づいてお便り等で周知しています。	今後も継続していきます。
	52 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	毎日ヒヤリハットの記録をつけ、職員間で共有しています。怪我につながらないように職員間で対応策を協議しています。	今後も継続していきます。
	53 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	事業所内でマニュアルを作成し、研修を実施しています。	今後も継続していきます。
54 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ご契約時や個別支援計画において身体拘束に関わる事項の説明を行い、書面に記載しております。	やむを得ず身体拘束を行った場合は活動記録に記載いたします。身体拘束を行うことがないよう支援方法を工夫してまいります。	

事業所における自己評価総括表

事業所名	オレンジスクール 東戸塚教室		
保護者評価実施期間	2026年	1月20日	～ 2026年 1月30日
保護者評価有効回答数	対象数	47 家庭	・ 回答数 36 家庭
従業者評価実施期間	2026年	2月12日	～ 2025年 2月12日
従業者評価有効回答数	対象数	4 名	・ 回答数 4 名
事業者向け自己評価表作成日	2026年	2月13日	

分析結果

	事業所の強み より強化・充実を図ることができる	工夫・意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明が行われている。	インテークの時に支援内容の説明、契約や個別支援計画の初回提示の際に運営規定や利用者負担等の考え方を共有させていただいている。ご不明な点は適宜説明を行っている。	加算変更がある場合にはその内容についても十分説明し、納得いただいたうえでご利用いただけるよう、引き続き明示していく。
2	児童のことを十分に理解し、児童の特性等に応じた専門性のある支援が提供されている。	保護者だけでなく児童にも支援内容の意向についてヒアリングを行い、日々の観察の様子も加味しながら、計画に反映しながら作成している。	児童、保護者のニーズに基づき、事業所の見解も示しながら計画の作成、支援を行っていく。
3	児童が安心感をもって通所している。	職員は感情的になることなく、常に児童が安心して来所・相談できるよう支援に関する研修で年間を通じて研鑽を積んでいる。	研修で学ぶだけでなく、実践に取り入れていくことで教室支援の質を高め、児童たちの安心感につなげていく。

	事業所の弱み 事業所の課題や改善点	課題の要因等	改善の取組や工夫が必要な点等
1	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援が不足している。	父母の会か保護者交流会を開くニーズ調査や日程調整を年間計画に組み込んでおらず、職員リソースを確保していなかった。	どのような交流をしたいのかニーズ把握から入り、グループ分けの要否や集まりやすい時期を検討する。
2	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の児童と活動する機会がない。	教室の近くに放課後児童クラブや児童館がなく、交流しに行きにくい。	3時間超利用できる児童・ご家庭に交流の機会を提案しニーズを調整していく。

自己評価を実施しての感想

いつも事業所運営にご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
 今回のアンケートでは大変多くの保護者様にご協力いただきありがとうございました。
 いただいたご意見を真摯に受け止め、児童やご家庭が安心してご利用いただけるよう情報の発信や共有を行うことで、より開かれた事業所となるよう努めてまいります。